



ごうつ 市議会だより

題字：奥平 おくひら 菜々子さん ななこ (江津中学校2年)



2017.2
No.130

パレットごうつ交流広場の【よみ甦がえる】

平成28年度一般会計補正予算

可決

教育施設の整備、子育て支援、雇用対策を中心に補正

補正額 1億9031万円(総額165億928万円)

臨時福祉給付金給付事業

9749万円

内容

低所得者の方に15,000円を給付する事業。

問 制度的な対応はどうか。

答 対象者は、平成28年1月1日に住所が本市にある人。

私立保育所施設整備補助事業

1701万円



(たまえ保育園)

内容

グリーンキングダム保育所から譲渡後の保育所経営が安定するように、施設などの取得金額の一部を助成するもの。

学校管理費

3300万円



(青陵中学校屋内運動場)

内容

地震の際に天井材や照明器具などが落下しないよう青陵中学校の屋内運動場への対策を行うもの。

企業立地推進事業

1080万円

内容

中山間地域の雇用維持のため、設備投資を行う事業者に整備費の一部を助成する事業。

問 雇用環境が改善するか。

答 手作業で行われていたことが機械でできるようになる。また、今まで粉じんが出ていたものがなくなる。

委員会ピックアップ

総務文教委員会

公職選挙法施行令の一部改正

=内容=

国政選挙の費用の限度額引き上げに伴い、市長・市議会選挙に係る公費(ポスター・ビラなど)を引き上げるもの。

《委員質問》

問 直近の選挙で上限額まで使った候補者はいるのか。

答 市長・市議会選挙ともにいない。

辺地に係る総合整備計画を定めること

=内容=

谷住郷辺地の計画変更と松平辺地の計画を定めるもの。

《委員質問》

問 松平辺地の市道整備の概要は。

答 実施時期は2・3年後。この総合整備計画は5カ年で定められるので、その間で辺地債を活用できるように定めるもの。

建設厚生委員会

農業委員会の委員等の定数を定める条例の制定

=内容=

農業委員会等に関する法律が一部改正されたことに伴い、農業委員会の委員の定数を11名とし、新設される農地利用最適化推進委員の定数(11名)と報酬などを定め、条例の一部を改正するもの。

《委員質問》

問 荒廃農地の調査の期間はどのくらいか。

答 平成27年10月から1月にかけて行った。筆数は毎年農地の全筆を、くまなく行っている。

問 委員の選定に地区ごとの配慮はあるのか。

答 農業委員については割り振りをしない。推進委員は、農業委員会で検討し地区を決める。

総務文教委員会 行政視察報告（10月18～20日）

長野県塩尻市

図書館のあり方



市立図書館や市民センター、商工会議所などが入居する複合型施設「えんぱーく」を視察。5年で累計来場者300万人を達成しており、基本計画策定から約12年かけ、市民との論議を重ね十分に市民の意見を取り入れられた施設でした。

長野県茅野市

公共施設等総合計画の策定



「公共施設総合管理室」の設置や、市民アンケートを実施し、その結果を基に作業を進めていました。アンケート結果では、縮小やむなしとの回答が多く、公共施設の新規整備は原則行わないことや、複合化の推進、統廃合を検討し、施設総量の縮減を図るとのことでした。

静岡県島田市

公共施設マネジメント推進



14歳以上の市民を対象に市民アンケートを実施。市長自ら、市内60余りある自治会を訪問して市政対話を実施していました。また、高齢化率50%を超す限界集落の廃校で、地域資源を活かした体験交流などを行う山村都市交流センター「ささま」を視察しました。

建設厚生委員会 行政視察報告（8月1～3日）

石川県小松市

介護ロボットの普及推進事業



介護従事者の負担軽減、質の高い介護サービスの提供などを目的に補助金制度を創設。大学と企業が共同開発した「バランス練習アシストロボット」の実地体験を行いました。データ収集・研究施行段階であり、今後の研究開発が期待されます。

石川県金沢市

高齢者居住コミュニティ



社会福祉法人**ぶっしえん** 佛子園が運営する高齢者居住コミュニティ「シェア金沢」を訪問。コンセプトは「ごちゃまぜ」で、高齢者・障がい者・大学生が一つのエリアで共に暮らし、地域住民との交流も自然に生まれる施設で、誰もが生涯活躍できる街（地域）を目指しています。

石川県七尾市

老朽危険空き家解消支援制度



老朽危険空き家などの解体費用を補助する制度を創設。平成27年度16件、28年度（視察時点）では4件を処理し、危険の解消を推進しています。課題は、死亡により相続人不明の物件があり、対応に苦慮していることや解体費が高額になっているとのことでした。

議決結果

議案番号	件名	議決結果	議員名																	
			坪内涼二	鍛冶恵巳子	田中利徳	多田伸治	森川佳英	藤間義明	森脇悦朗	島田修二	石橋孝義	河野正行	藤田厚	土井正人	永岡静馬	田中直文				
報告第9号	専決処分報告について (損害賠償の額および和解について)	—																		
承認第9号	専決処分報告について(平成28年度島根県江津市一般会計補正予算(第5号)を定めることについて)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	江津市税条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	江津市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	江津市農業委員会の委員等の定数を定める条例の制定について	〃	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	江津市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	江津市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	江津市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	辺地に係る総合整備計画を定めることについて(谷住郷辺地、松平辺地)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	市道の路線の認定について(青陵台団地幹線、青陵台団地1号線、青陵台団地2号線)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	平成28年度江津市一般会計補正予算(第6号)を定めることについて	〃	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	平成28年度江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	平成28年度江津市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	平成28年度江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	平成28年度江津市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	財産の取得について(情報セキュリティ強化対策に向けたシステム機器等の購入契約の締結)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	江津市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	平成28年度江津市一般会計補正予算(第7号)を定めることについて	〃	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	平成28年度江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	平成28年度江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	平成28年度江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	平成28年度江津市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	平成28年度江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	平成28年度江津市水道事業会計補正予算(第3号)を定めることについて	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	際限のない年金削減を強行する年金制度改革関連法案の廃案などを政府・国会へ働きかける意見書の提出について	不採択	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
意見第4号	簡易水道の統合についての意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見第5号	米軍機の低空飛行訓練についての意見書の提出について	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

本会議における賛成・反対意見

請願第1号 際限のない年金削減を強行する年金制度改革関連法案の廃案などを政府・国会へ働きかける意見書

不採択

反対・森脇悦朗

改正内容は、給付を受ける高齢世代とそれを支える現役世代とで成り立っている年金制度を維持し、将来世代の年金水準を確保するためのもの。賃金と物価が上がっている通常の経済状況では、今回のルールが発動されず、年金額は下がらない。低年金・低所得者への配慮も予定されており「年金カット」とは断定できず反対。

賛成・多田伸治

安倍自公政権は、国会審議を打ち切り強行採決で『年金制度改革関連法』を成立させたが、世論調査で反対が6割にも及んでいる。法律の成立により、物価や賃金水準がどう上下しようと年金は際限なく下がり続け、高齢者も将来世代も不安を増大させることとなる。法律を廃止するため国へ意見書を提出することに賛成。

議案第66号 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

可決

反対・森川佳英(賛成討論なし)

条例案では、マイナンバー制度を利用した事務に「生活に困窮する外国人に対する保護の措置に関する事務」を加えるものだが、マイナンバー制度が国民のプライバシーを侵害し、不正利用の危険性を高めるものであってもなくても市民生活にはなんらの不利益もないため、条例案には反対。

議案第67号 農業委員会の委員等の定数を定める条例

可決

反対・森川佳英

農業委員の公選制を廃止して市長の任命制とし、農地利用最適化推進委員を設置する条例案だが、もとは安倍政権によるTPP受け入れの体制づくりで、家族経営が中心の農業を覆し、大企業の農業への参入を促すのが目的。地域の実情にあわせた農政や、農民代表の機関である現在の農業委員会制度を維持・存続させるため条例案に反対。

賛成・鍛冶恵巳子

江津市農業委員会の委員等の定数を定める条例は、農業委員会等に関する法律の一部改正により、農業委員の公選制が廃止されたこと、新たに農地利用最適化推進委員が設置された事などに伴う条例制定。農業委員会が行う農地法に基づく権利移動に関する許認可業務等に多大な支障をきたさないためにも賛成。

議案第73号 平成28年度江津市一般会計補正予算(第6号)

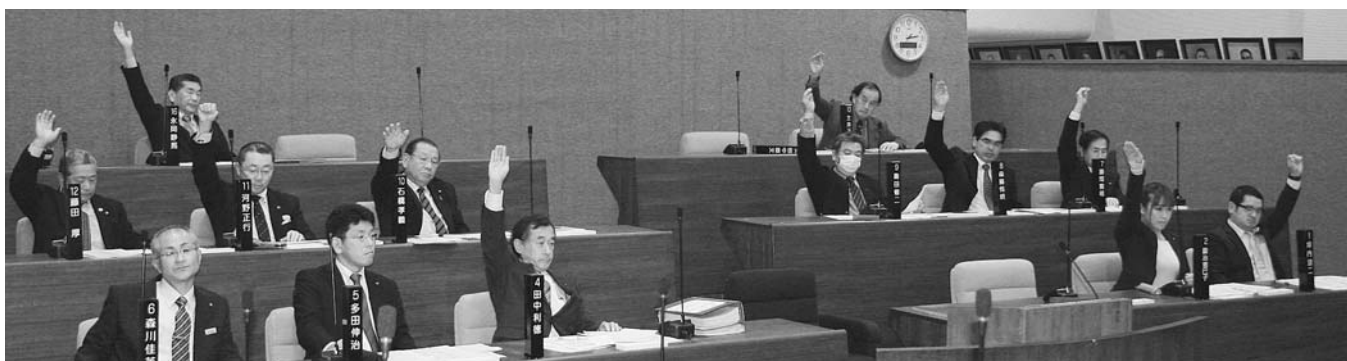
可決

反対・多田伸治

補正予算案には、就学援助の入学前支給や青陵中の耐震化など、評価できるものもあるが、市執行部は企業立地推進事業について、対象企業の賃金の状況や補助金による粗利益の額を不明とし、雇用増や賃金の向上を考慮していないなど、企業立地を考える上で必要な認識を持たないまま計上しており、反対。

賛成・坪内涼一

今回の補正予算は、教育施設の整備・雇用対策・防災対策などを中心に編成されたもの。私立高等学校振興事業や中学校管理費は、教育環境向上のため必要な予算。木材生産加速のための林道専用道開設事業や中山間地域等雇用基盤強化補助金は、本市の産業振興・雇用対策の観点からも必要。いずれも適正と判断し、本補正予算に賛成。



本会議における賛成・反対意見

議案第79号 議員報酬に関する条例 議案第80号 市長などの給与に関する条例

可決
反対・多田伸治

人事院勧告を受けての市職員の給与引き上げに合わせ、市長・市議会議員の手当を引き上げる条例案だが、勧告に市長・市議会議員は含まれない。2年連続の国保料値上げで市民の負担を増やし、済生会の不祥事により市民の税金が無駄となる状況で、市長や市長の姿勢を是認してきた市議会議員の手当引き上げの正当性はないため反対。

賛成・藤間義明

山下市長は就任以来、現在も職員の先頭に立ち給与の減額をされ、真摯に財政再建に取り組まれている。また、本市が抱える諸課題に向き合い着実に解決の方向へ導いている。この提案は、人事院勧告に準じて改正され、市民の皆様にも十分理解してもらえと考え、賛成。(議案第80号のみ)

議案第85号 平成28年度江津市一般会計補正予算(第7号)

可決
反対・多田伸治(賛成討論なし)

市長・市議会議員の手当の引き上げに対応する予算案であるため反対。また、市職員の給与を引き上げる予算案でもあるが、非正規職員が含まれていない。非正規雇用労働者の処遇改善が社会的な課題となる状況であり、市職員の給与を引き上げる条件があるなら、非正規職員の賃金も引き上げるべき。

国へ意見書を提出しました

●簡易水道の統合についての意見書

- ・統合後も過疎債・辺地債の充当を認めるなど、地方自治体の状況に即した対応をとること。

●米軍機の低空飛行訓練についての意見書

- ・住民の平穏な生活を乱すような米軍機による飛行訓練が行われないよう米軍関係当局に対し、さらに強力な対応を行うこと。
- ・飛行訓練の実態について、米軍側において正確に認識されるよう、防衛省が住民からの苦情件数や内容、騒音データ等を調査し具体的に伝えること。
- ・住民の不安を軽減するため、米国側との事前調整の実態を明らかにし、訓練予定日時や訓練内容について、県や地元自治体に情報を提供すること。
- ・騒音被害が解消されるまでの間、地元住民の騒音や安全性に対する不安などを軽減するために必要な措置を速やかに講じること。

市議のA&Q

江津市をもっと

暮らしやすく、

こうしたらいいな

一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。

※一般質問の全ての内容は市のホームページの

「市議会」↓「会議録検索」から見ることも

できます。(ただし掲載は次期定例会の前にな

ります。)

Q 平成29年度当初予算の編成方針は

A 各事業をゼロベースで見直し、取捨選択を一層徹底する

Q 第5次行財政改革大綱での実施計画の取り組みにより、5年で約16億円の削減効果があったが、平成29年度当初予算の編成方針と基金の状況は。

A 現在、公共施設等総合管理計画などを策定中で、第5次大綱を平成29年度まで延長し、歳入の確保や歳出の適正化と抑制を行う。基金は第5次大綱実施前の平成22年度は総額31億円であったが、その後様々な取り組みにより、平成27年度末で48億円に積み増した。

【生活排水処理について】

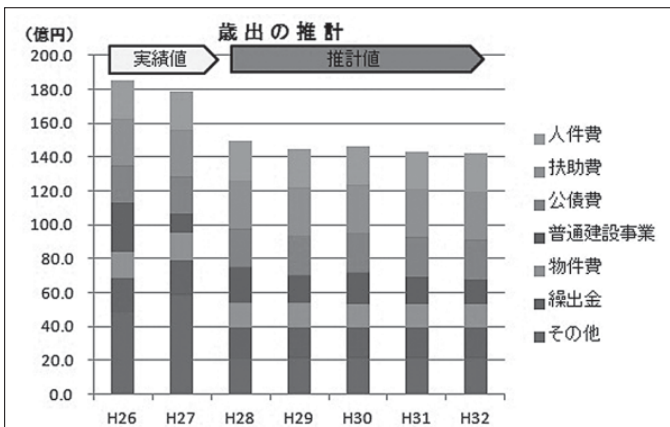
Q 個別処理、特に合併処理浄化槽の普及を急ぐべきと考えるが、設置整備事業補助金の加算など、普及を進める施策についての見解は。

A 平成28年度より汚水処理施設整備構想および下水道事業計画の

見直し作業を行っているが、整備区域の縮小により個別処理区域の拡大が想定される。今後、財政事情を勘案の上で、補助制度の拡充について検討したい。



森脇 悦朗



歳出の推計 (財政課：中期財政計画より)

Q 三江線廃止に伴う全体スケジュールは

A 平成29年6月頃には幹線の運行計画案を作成する予定

Q 代替交通の運行計画の課題は。

A ルート・運賃・運行回数・運行形態・路線の接続・車両の規模・運行事業者・ダイヤ・停留所の位置・停留所の種類・廃線後の鉄道の取り扱いなど、いずれも重要な課題がある。

Q 運行ルートや運賃への考えは。

A 地元での意見交換会やアンケート調査をもとに、持続可能な仕組みを検討する。

Q 廃線後の跡地などへの考えは。

A 基本的にはJR西日本で管理するよう交渉する。



廃止される三江線



藤田 厚

Q パレットごうつの駐車料金

引き下げを

A 変更の考えはない

Q パレットごうつの駐車料金への苦情を多く聴く。パレットごうつの設置目的は交流人口の増加。目的を果たすため、30分まで無料の料金を1時間まで無料とすることや、周辺で買い物をしたら無料にするなど、やれることがあるのではないか。

A 利用状況は1日平均100台で、イベント時以外は満車にならず、順調に推移している。施設利用者には利用時間に応じて無料としており、駐車料金変更は考えていない。

【ピクニックラン桜江】

Q ピクニックラン桜江は、1000人超が参加し、参加者とその家族やスタッフなど、多数の交流人口がある。前夜祭の開催・ HALF コースの公認などで、より多くの参加が見込める情報発信を。



パレットごうつの駐車場

A 参加者の5割以上がリピーターで、地元住民のおもてなしが評価されている。今後も交流人口を増やし、風の国や市内温泉施設の利用促進、観光や特産品の紹介を行うなど、一層の交流人口拡大に向けて取り組む。



森川 佳英

Q 市内企業における人材確保について

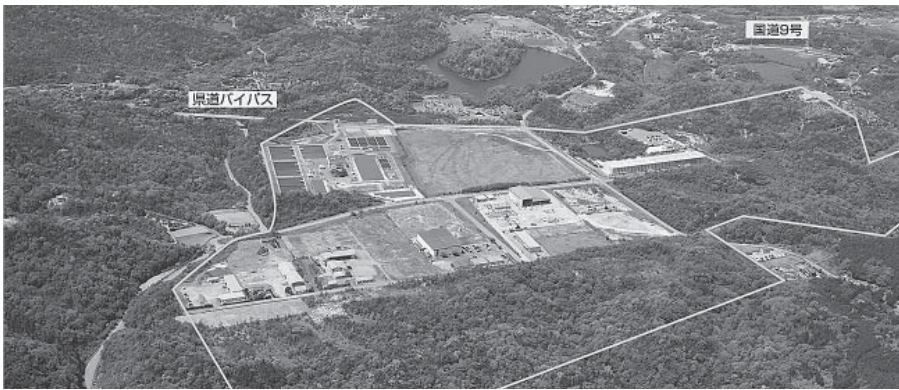
A さまざまな見地から提案を行っている

Q 産業人材や企業が要求する求人育てるための対応は。

A 産業人材育成シンポジウムを開催したり、小・中学生への江津工業高校やポリテクカレッジ島根の見学や物づくり教室の実施などに取り組んでいる。ポリテクカレッジ島根の学生に対して奨学金制度を創設しており、市民にも徐々に認知されてきている。

Q 小学生・中学生・高校生に加え、教員・保護者・市民を対象とした市内企業への体験ツアーを実施する考えは。

A 市内企業と教員やPTA役員などの意見交換や、中学生の職場体験なども行っているが、少しPR不足かもしれない。本市が窓口となって連携を進めていく。



企業進出が進む江津工業団地



土井 正人

Q 各地域コミュニティごとに目標人口の設定を

A 地域が主体的に目標を定めていただけるよう働きかける

Q 地域コミュニティ実践事業交付金の10年経過後の対応は。

A 組織運営費と地域づくり10年計画に基づき交付する独自事業費の二層構造となっている。独自事業費部分は10年間で1000万円の期限を設けており、経過した場合は終了。各地区のコミュニティの活動動向を踏まえ、必要に応じて新たな制度の設計について検討していきたい。

【地域おこし協力隊】

Q 地域のニーズにきめ細かく対応するため、地域おこし協力隊員の加配を。

A 現状は1名体制で、地域からの要請に充足する状況ではない。将来的に東中西南の4地区に配置するのが適切。平成28年度で、募集を行ったが適任者なしと判断



波子町のc-space 虎の穴で行われたイベント

し、採用を見送った。地域住民とコミュニケーションがきちんととれることが大前提で、熱意があり、本市に定住の意思があることを最低条件としている。



坪内 涼二

Q 江津市版総合戦略の具体的な推進を

A 成果検証を踏まえ個別事業を見直す

Q 江津市版総合戦略四つの基本目標中、目標1「生業を増やし安定した雇用をつくる」への評価と今後の取り組みは。

A 新分野進出・6次産業化・企業誘致・観光産業の推進で雇用確保を重点施策とし、一定の成果があった。観光産業では、多様な滞在型観光の可能性を検証し、観光ルートの開発を進める。

Q 目標2「住みたい！住み続けられる江津をつくる」は。

A 人口の社会減に歯止めがかけられず、平成27年度の社会動態は130人の転出超過。今後は、若年世代の人口減少対策の充実強化を図る。

Q 目標3「子どもたちの未来を地域みんなで育む」は。



島田 修二

A 出産や子育てへの対応の充実や、多様なニーズに即した保育、教育環境の充実で、一定の成果があった。今後、子育て世代が働きやすい職場環境づくりや、女性の再就職や自らの特技を活かした起業、創業への支援を行う。

Q 目標4「自助・共助・公助による安心・安全な暮らしを実現する」は。

A 地域コミュニティ活動の充実を図り、若者や女性が参画しやすい環境づくりに努める。



地域間交流が進む川登市

Q 石見智翠館高校の耐震化・今後の支援は

A 自主経営があるべき姿だが、支援なしでは困難

Q 本市から石見智翠館高校への今までの支援の流れは。

A 昭和40年代からたびたび損失補償契約を結び、債務負担行為を設定してきた。平成17年に学校が経営困難となった際、損失補償が問題となり、平成19年度に約6億円の損失補償を整理した。

Q 年間4400万円の補助は、いつまで実施するのか。

A 平成32年度に終了予定。

Q 本市は学校からの運営状況の報告を受けているが、市議会へも情報の提供を。

A 情報提供も必要。一緒に考えていかななくてはならない。

Q 全校生徒587人の命を守る

る校舎の耐震化は。

A 診断では耐震基準を下回っている。経営再建中で対策は見送られているが、耐震化の工事費見積もりは約4億7700万円。本市としては学校の方針を注視する。



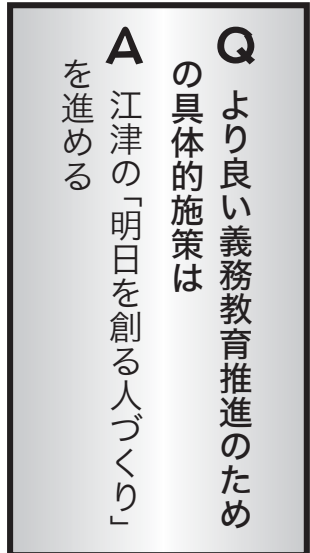
鍛冶恵巳子



石見智翠館高校の寮

Q より良い義務教育推進のための
具体的施策は

A 江津の「明日を創る人づくり」
を進める



田中 利徳

Q 義務教育の役割は。

A 教育基本法第5条では「義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする」とある。本市でも地域コミュニティ・地域住民・地域事業主などと、関わりを持つ学習が推進されている。

Q 高校教育は受益者負担が基本と考えるが、公立・私立の高校への本市からの年間の支援額は。

A 平成27年度決算額で約5600万円となっている。

Q 魅力化などの義務教育推進のための予算の確保は。

A 教員の研修は、指導主事の先遣地視察の予算を新たに確保したい。魅力化の予算は、県が行う教育魅力化交付金や過疎対策事業債を有効活用し、財源の確保に努める。

Q 英語学習への意欲と夢を持たせるための短期留学を。

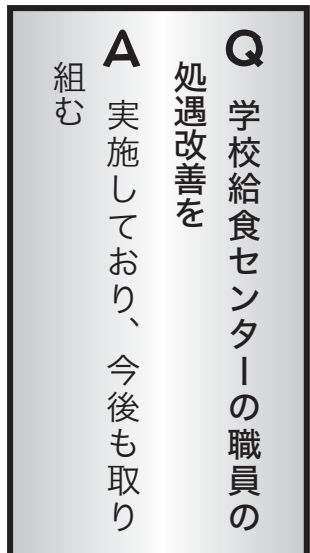
A 平成元年から22年間実施されたアメリカコロナ市との交流事業の再開は難しい。

平成28年度 全国学力・学習状況調査
中学校調査 3年生 市内4校 184名

中学校	種別	江津	全国	島根
国語	A	75.8	75.6	76.3
	B	66.0	66.5	67.9
数学	A	55.3	62.2	59.5
	B	36.8	44.1	41.7

Q 学校給食センターの職員の
処遇改善を

A 実施しており、今後も取り組む



多田 伸治

Q 全員が非正規雇用となっている学校給食センターからの要望に応え、処遇改善を。

A 仕事がなく雇用が切れる8月も、社会保険・雇用保険を継続させ、ノロウイルスが発生した際に、出勤できなかった分を賃金補償するなど改善している。今後も取り組む。

Q その改善後に要望を聴いており十分でない。給食センター職員の処遇は、本市の非正規雇用職員の基準に準じている。あわせての処遇改善を。

A 平成27・28年度に賃金引き上げを行なった。現時点でこれ以上は考えていない。

Q ワーキングプアとされる年収200万円以下を脱したか。

A 200万円には少し足りない。

【市立図書館の改修】
Q 市立図書館のトイレの洋式化を。

A 学校のトイレ改修を実施中で、図書館の改修には300万円程度が必要のため、財政状況・優先度などを検討する。



職員の処遇改善を求める学校給食センター

A すべての固定資産台帳の整備が完了し、平成28年度内に上水道に統合する。簡易水道区域への国

Q 桜江簡易水道との統合の状況は。

A 日本水道協会などを通じて国へ補助制度改善を要望していく。今後10年間の収支計画・試算をした「投資・財政計画」を策定中。現時点では赤字になることはないと考え。

Q 更新費用増大による水道料金への影響は。

A 石綿セメント管の更新は、平成28年度完了予定。簡易水道では、約13kmを更新。今後は、塩化ビニール管の更新を進めていく。

Q 水道管の更新と耐震化の進捗状況は。

Q 水道事業の新会計基準による会計処理の変更点は
A キャッシュフロー計算書作成の義務付けなどが変更点



どうなる江津の水道

からの交付金制度が激変緩和措置で5年間維持されることになり、6年目以降は引き下げとなるため、水道会計の悪化が懸念される。



永岡 静馬

江津市議会活動レポート

学校給食センター視察

(総務文教委員会)



総務文教委員会の閉会中審査として学校給食センターを視察しました。時間と衛生に細心の注意を払いながら給食を作っておられました。委員会メンバーも実際に、本市の子ども達のために愛情をこめて作った給食をいただきました。

いきいき100歳体操を実践

(スポーツ振興議員連盟)



有志議員で構成するスポーツ振興議員連盟の総会後に、健康医療対策課職員指導のもと、各地域や団体などで取り組まれている「いきいき100歳体操」にチャレンジしました。少人数で集まって楽しく継続ができ、健康維持・増進に効果も出ているようです。

第8回 議会報告会を開催

11月11日から19日にかけて、市内4カ所で開催しました。第1部は9月議会の報告を行い、第2部では会場ごとに違うテーマでパネルディスカッションを行いました。第3部では、参加して頂いた市民の皆様と意見交換会を行いました。

第2部パネルディスカッション

波積会場

「山陰道と道の駅について」

- 道の駅は、地産地消の目標設定をすべき。交流については、農業者が中心となることができる工夫が必要。学校給食で地元5割くらいだせる核として道の駅を発展させる必要がある。
- 入場者数・売上は、良好な数字で推移している。課題は供給規模が小さく、安定供給がなかなかできない点。
- どうやって人を呼び込むか。農産物加工所を整備するなど知恵を絞り、人が集まる施設にしていかなければならない。
- 全国発信の基地として機能強化。空間を開放して、不特定多数を集め、魅力化を実施する必要がある。

跡市会場

「空き家対策について」

- 定住集落活性化対策を行って入居したにも関わらず、利便性が悪いことを理由に退去された例もある。行政と近隣住民のサポートが必要。
- 若者のための安価な住宅も必要。空き家を企業の社宅として利用したり、大学などの合宿施設としての利用を考える必要がある。
- 農業希望者に空き家と耕作地をセットにし、提供するなど付加価値を付けるべき。危険を伴う空き家については解体の助成金制度の確立が急がれる。所有者不明の空き家を発生させない対策が必要。
- 空き家情報の把握に行政は積極的に取り組む必要がある。リフォーム助成制度は地域の仕事を作り出すためにも役立つと思う。

市山会場

「地域公共交通について」

- 生活交通バスが走っているが、市民からは使い勝手が悪いとの声あり。乗車率0.45/日など利用率が低い。高齢者が免許を返納しても不便。
- 本当に行きたいところに行けるようにする。生活交通バスでも利用率が高いものは、本来のコースよりはずれて玄関先まで行っている。こうしたサービスができる様にすべき。
- 費用対効果が悪い。求められている場所の分析ができていないのではないか。
- 利用者は病院、買い物に行くことが多い。地域コミュニティで送迎支援をすべきではないか。ワゴン車1台購入して、買い物、病院への通院を支援すべき。

和木会場

「地域経済活性化について」

- 企業進出や若い人の起業など明るいこともあるが、地元商店など経済が縮小している。農業・林業・漁業の担い手不足が深刻化している。
- 人材確保が困難。行政による既存企業へのソフト的なアドバイスや経営指導が大切で、雇用環境を整えていくことが地域経済活性化につながる。
- 民業の活性化が前提で、お金を出せばよいでは続かない。提案に基づき支援すべきで、プレゼン力を行政や商工団体がアドバイスしていく必要がある。
- 総合戦略で5年間で200人の雇用を増やす方針。6次産業化やバイオマスなど新しい分野を支援すべき。

議会報告会で寄せられたご意見を市長へ届けました（要約）

- 青波インターチェンジのことなど、初めて聞いたことがあった。そういった情報を積極的に地域に流してほしい。
- 跡市地区では、バスとJRの接続についても配慮してほしい。交通弱者の増える中、是非検討してほしい。
- 空き家対策について、跡市地区で大きな空き家は中学校と小学校であるが、自治会や地域コミュニティではどうしようもない。ライフラインのないところで空き家対策などできない。
- 津宮小学校の運動会に行ったが、駐車場が用意されていない。統合された側の立場も考えることが大切ではないか。
- Uターン者が定住するためには、自治会などの支援が必要だと思うが、自治会費の地域差を調整し低額にするなど、定住を促進するための方策について自治会連合会で検討する必要があると思う。
- 救急車について、長谷地区は旭町からは来てもらえない。川戸から来る。つなげられないか。
- 済生会病院の喫煙問題。職員が数名吸っていたということだが、誰が吸っていたか分かるはずだ。国、県からの補助金もあるが市も税金を投入している。
- デマンドバスを進めるべき。タブレットを提供して予約を取れば、必要な時に必要なところへ行くようになる。
- 行政の配布物の手数料が、15年間800円で変わっていない。1000円くらいにすべきではないか。
- 連自治会は任意団体だから、自治会の行事等を広報に載せることはできないといわれた。コミュニティとは違うのか。
- 再生エネルギーは業者向けの支援策があるが、市民が享受できる仕組みができていない。薪ストーブ、薪風呂などの支援が必要ではないか。
- 和木保育所が廃止となるそうだが、跡地利用は決まっているのか。
- 子供の姿を見ない。子供の遊ぶ場がない。苺山公園などは公有地でもっと有効活用した方がよい。
- 空き家対策について、自治会長として大変苦慮している。危険空き家の対応はどうなっているか。早く条例を制定すべき。

※第3部の意見交換会で参加した市民の皆様から頂いたご意見を市長へ届けました。

第8回議会報告会 跡市会場



【表紙・甦よみがえる】

今号の表紙、江津の素敵なものは、パレットごうつの交流広場におかれている「カエル」をご紹介します。この作品は平成11年に『甦よみがえる』と題して嘉久志町の田中俊晞氏が製作、市内建設業者をはじめ、たくさんの方のご支援、ご協力により寄贈されたものです。



出雲大社にあるカエル像

ガマガエルの愛情豊かな両手の中で、三匹のアマガエルが、無邪気にのびのび遊ぶ姿が「親子の絆」として表現されています。田中俊晞氏は、「見る人に色々と感じてもらえたら。」と話をされます。東日本大震災以降、「絆」という言葉が良く使われるようになりました。江津へ来る人、江津を去る人、絆を結ぶ人、絆を切ってしまう人。カエルの足のところにはカニもいますが、何か意味も含んでいるかもしれません。江津駅前の再生、甦よみり、故郷ごうつへ帰る(カエル)子どもたち、この場所が活気と夢ある憩いのまちに甦よみることを見守ってくれているようでもあります。

関連して、出雲大社の「鏡の池」のほとりに同年『恋愛』として兄弟ガエルが奉納されています。「鏡の池」の近くにあるだけあって、鏡をつかったりして赤いハートマークを見つけることが出来たら願いが叶うかもしれません。ぜひ出雲大社に行かれた際にはご縁を見つけてきてください。鳥根の西部と東部をご縁で結んでくれる『甦よみがえる』が駅前のシンボルとして今後も愛されることと思います。

次回 3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
			委員会 (議会運営)	全員協議会		
26	27	28	3/1	2	3	4
		委員会 (議会運営)		本会議	議員連絡会	
5	6	7	8	9	10	11
		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	委員会 (総務文教)	委員会 (建設厚生)	
12	13	14	15	16	17	18
	委員会 (予算)	委員会 (予算)	委員会 (予算)	情報交換会		
19	20	21	22	23	24	25
		本会議				

請願・陳情締切 2月21日午前中まで

議会を傍聴しよう

江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁3階の議会事務局までお越し下さい。

議会に参加しよう

議会に対して陳情などを提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

編集後記

議会報告会が4カ所で行われましたが、どの会場でもこの議会だよりをもとに、議会の説明をしています。

関心をもってもらうにはどうしたらいいのか、広報委員会では今後も模索し続けていく必要があると考えています。

市庁舎問題や、西部小学校、大きな事業費のことも今後出てきます。皆さんに信頼される広報委員会となるよう、今後も奮闘したいと思います。

(鍛冶 恵巳子)

編集・発行責任者

議長 田中 直文

**議会広報・情報公開
対策特別委員会**

- 委員長 河野 正行
- 副委員長 坪内 涼二
- 委員 鍛冶恵巳子
- 委員 多田 伸治
- 委員 藤岡 義明
- 委員 森脇 悦朗